

保護者向け 児童発達支援評価表

討議年月日： 令和 4年 3月 15日

12名中11名の保護者の方よりご回答いただきました

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境 ・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	2	0	3	活動の時間によると思いますが、スペースが狭く見えて大変そうだなと感じる時があります。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	0	0	3	専門性は十分に適切だと思うが、利用日の職員配置数はわからない
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	0	0	2	スタッフに名札がついているとありがたい(ケアの邪魔になったりするのでしていないのだと思う)。名前を知っていた方がより信頼できると思う。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	0	0	0	戸建てなのでアットホームな雰囲気が良いが、戸建て故の注射スペースが手狭な時がある(本当に仕方ないと思う)
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	11	0	0	0	スタッフの距離感が好印象
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11	0	0	0	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	0	0	0	
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	11	0	0	0	コロナ禍で制限がある中、工夫してたくさんのことを取り入れてくれている。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	2	7	今はコロナ禍であるためない
保護者 への 説明 等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	0	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	10	0	0	1	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	9	0	1	1	特にリハビリがすごいと思う。知識のない親でもできることをわかりやすく教えてくれる。何を質問しても必ず答えが返ってくる。親よりも冷静に様子を見て子どものことを深く理解してくれている。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	11	0	0	0	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1	1	0	こちらが願うより先に提案してくれる

保護者への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	4	5	今はコロナ渦であるためない
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	0	0	1	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	0	全てのスタッフが気をつけていると感じる
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	0	0	0	SNSでの発信が本当に上手だと思う。更新もママで、検索してすぐ出てくるところも情報を仕入れやすい。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	11	0	0	0	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	11	0	0	0	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	0	0	1	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	11	0	0	0	自分が知っている場所、安心できる人がいる場所だと理解していると感じる。
	23	事業所の支援に満足しているか	11	0	0	0	子ども個人をよくみてくれているので、安心して通所させられている。 いつもありがとうございます。子どもへの細かいケア等本当に感謝しています。これからもよろしくお願いします。十分過ぎるほど満足している。経営や運営についてはわからないが、スタッフも満足して働き方や給与制度であって欲しいと思う。

\*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

\*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

## ★アンケート結果を踏まえて★

アンケートへのご協力、ありがとうございました。

①②	建物の構造上スペース拡大は難しいですが、活動内容やその日の利用児童に合わせて安全を確保しながら、スタッフ数も十分に配置していきたいと思えます。
③	スタッフの顔と名前を覚えていただけるよう、保護者さまともスタッフ1人1人がコミュニケーションを取れるよう努力して参ります。
④	駐車スペースでご迷惑をおかけして申し訳ございません。送迎時に駐車していただけるスペースをできる限り確保致します。
⑨⑯	新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き次第、他施設との交流や親御さん達の交流できる場なども設けていきたいと考えています。
⑳	毎月、地震・火災・不審者・水害いずれかの避難訓練を行い非常食の期限の確認等も行っております。

今後もお子さまと保護者の皆様にご満足いただけるサービスを提供できるよう、スタッフ一同努力して参ります。